

“雪の結晶写真展”



開催期間：令和3年8月21日（土）～8月29日（日）

場所：ゆめタウン吉田（1階サービスカウンター付近）

主催：NPO 法人ふくい科学学園（安芸高田支部）

協賛：ゆめタウン吉田、カラーセンター吉田、夢アート水野

2021年度 日本郵便 年賀寄付金配分事業

雪の結晶は自然の美の象徴と言われます。また、理科の教材としても素晴らしいものです。しかし、観察中に雪が融けてしまうため、北海道以外では雪の結晶の顕微鏡観察はほとんど行われていません。私たち NPO では、ごく簡単な方法を用いて雪を融かすことなく顕微鏡観察を実現しています。今回は、主に安芸高田市高宮町で撮影した雪の結晶の写真を展示します。加えて、私たちのオリジナルである人工雪の写真も展示します。土曜日・日曜日（10時～17時）に行う体験コーナーでは、旭川市立科学館提供の“雪のレプリカ”の顕微鏡観察ができます。



スキー場で雪の結晶を顕微鏡観察



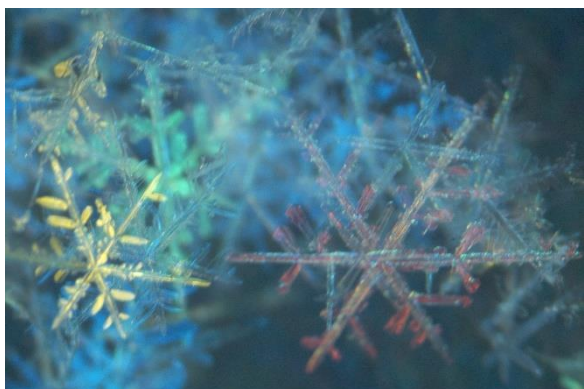
樹枝六花（白色照明）



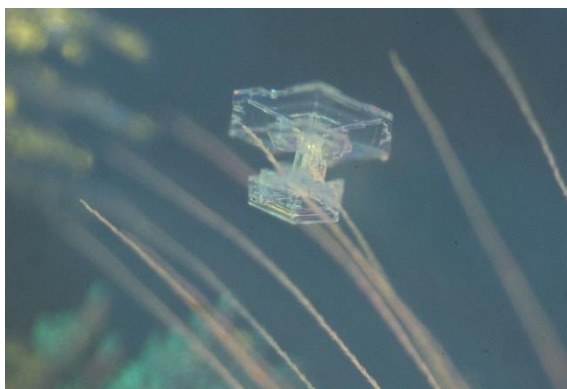
角板付きシダ六花（マルチカラー照明）



角板付き樹枝六花（マルチカラー照明）



ボタン雪（マルチカラー照明）



人工雪、鼓（つづみ）型（マルチカラー照明）